

図 2※ 御嶽山 周辺の地震活動図（1997 年 10 月 1 日～2007 年 3 月 31 日）

- : 2006 年 12 月 1 日～2007 年 3 月 31 日
- : 1997 年 10 月 1 日～2006 年 11 月 30 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。資料中の M は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

+印は気象庁 A 点地震計の位置を示しています。

太線枠内の拡大図を図 3 に示しています。

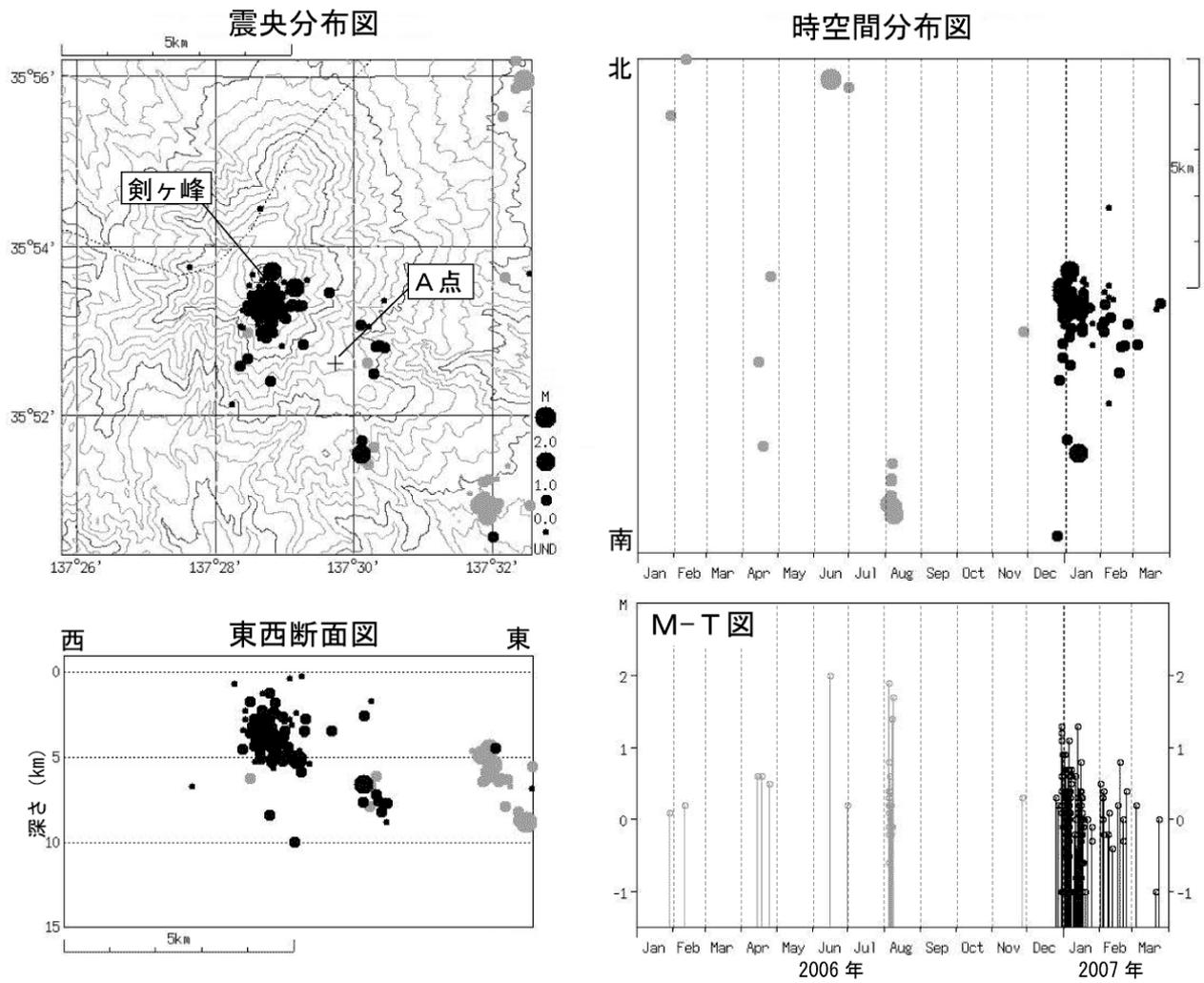


図 3※ 御嶽山 山頂付近の地震活動（2006 年 1 月 1 日～2007 年 3 月 31 日）

● : 2006 年 12 月 1 日～2007 年 3 月 31 日 ● : 2006 年 1 月 1 日～2006 年 11 月 30 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。資料中の M は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

+印は気象庁 A 点地震計の位置を示しています。



三岳黒沢遠望カメラによる



御嶽滝越カメラによる

図 4※ 御嶽山 山頂部の状況（3 月 16 日）

御嶽滝越カメラ：剣ヶ峰の南西約 7 km に設置

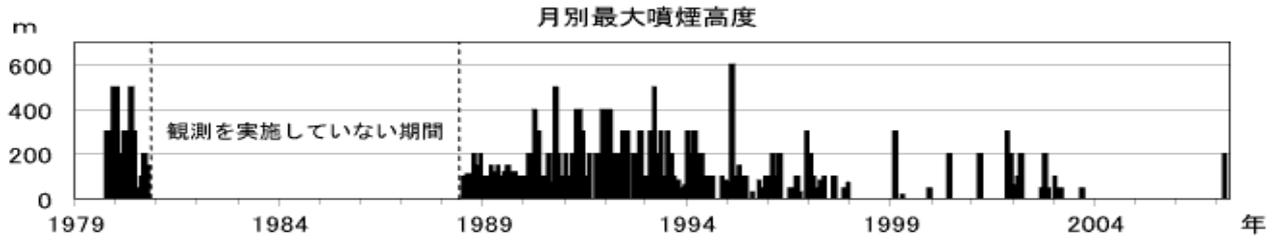


図 5 御嶽山 定時観測（09 時・15 時）による月別最大噴煙高度（1989 年 1 月～2007 年 3 月）

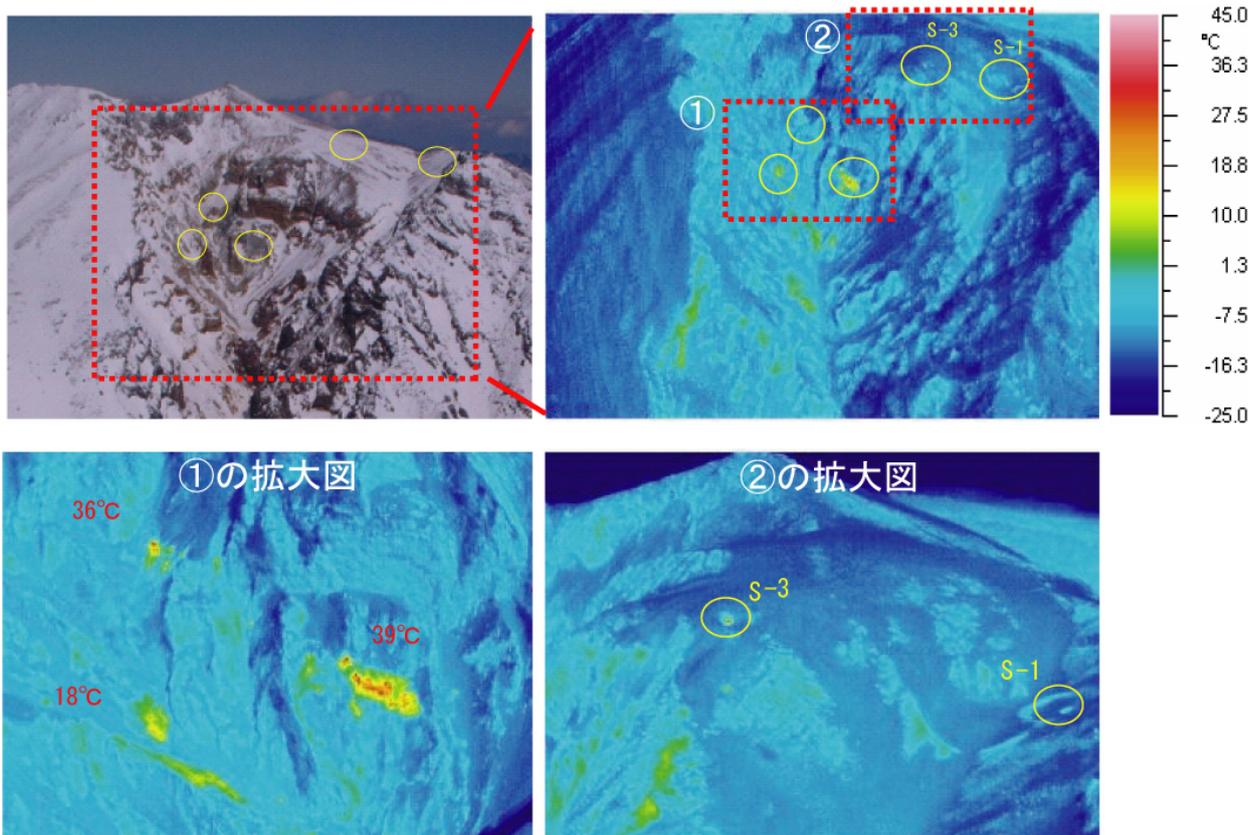


図 6—1 御嶽山 地獄谷上部周辺の地表面温度分布<sup>1)</sup>（3 月 17 日実施、長野県の協力による）

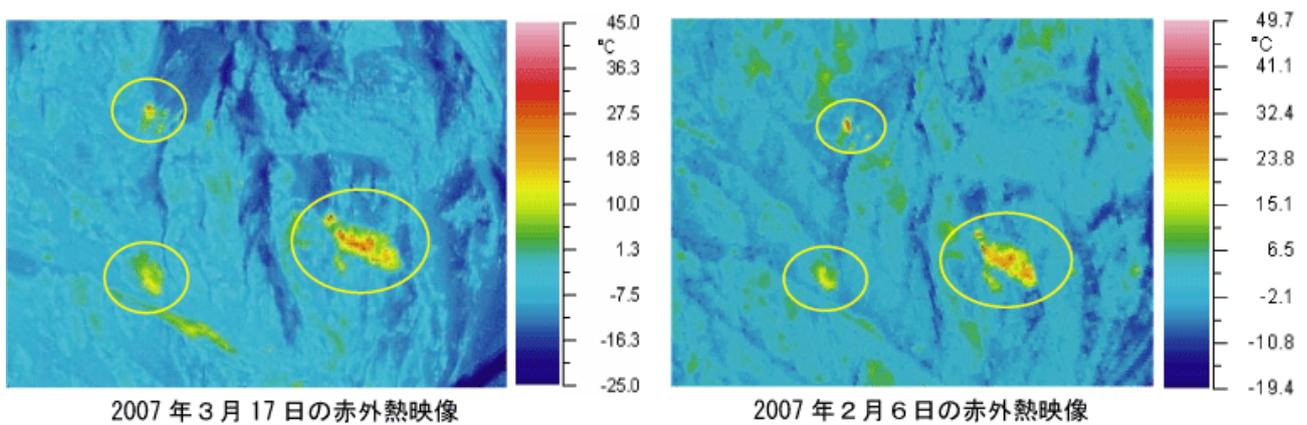


図 6—2 御嶽山 地獄谷上部周辺の地表面温度分布<sup>1)</sup>  
 左図：3 月 17 日（長野県の協力による） 右図：2 月 6 日（岐阜県の協力による）  
 黄丸内は火山活動によると見られる高温領域を示す。

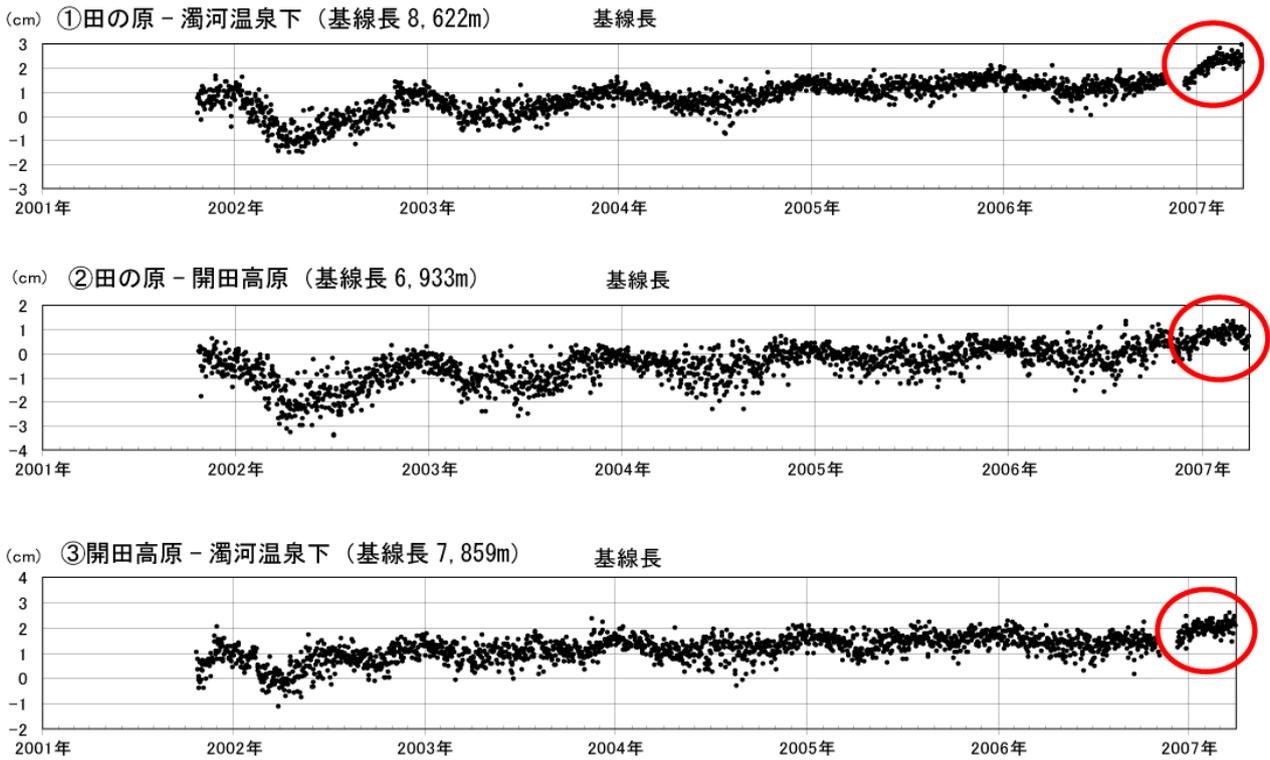


図7 御嶽山 GPS 連続観測による基線長変化 (2002 年 1 月 1 日~2007 年 3 月 31 日)  
赤丸内に膨張を示す伸びの変化が認められています。①~③は図8のGPS基線①~③に対応しています。

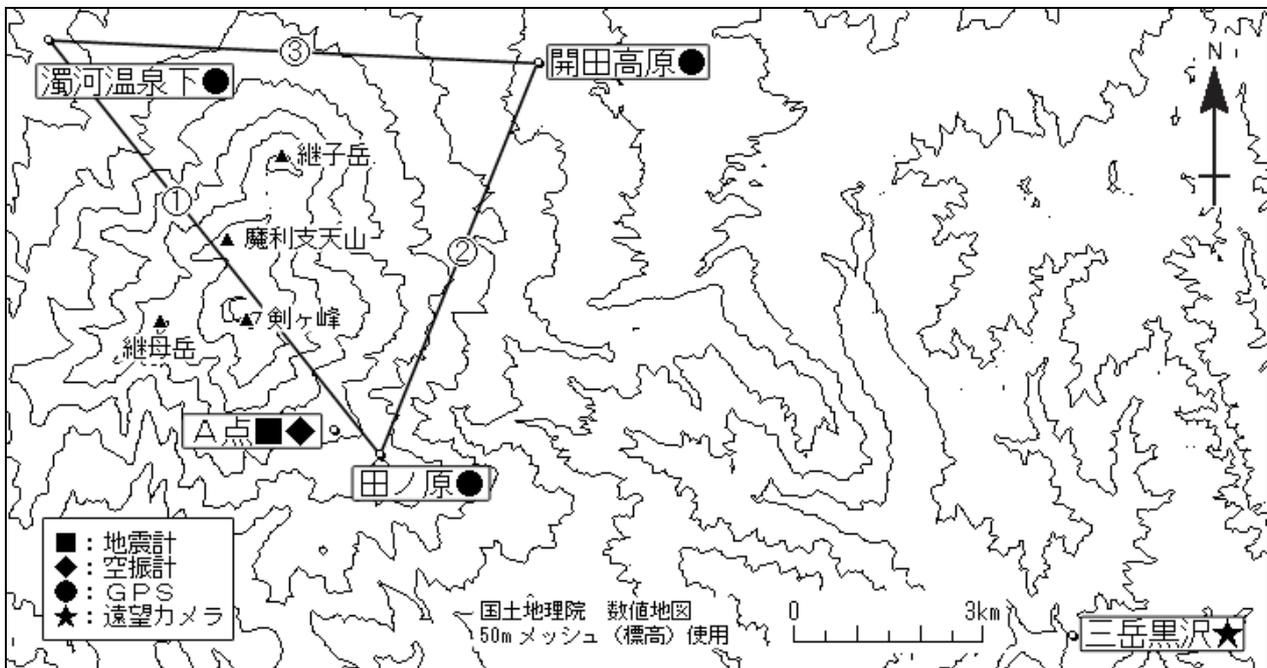


図8 御嶽山 気象庁の観測点配置図 (小さな白丸は観測点位置を示しています)  
GPS 基線①~③は図7の①~③に対応しています。

## ○ 火山情報の発表状況（2007 年 3 月）

火山情報名	発表日時	概要
火山観測情報第 12 号	3 月 2 日 14 時 00 分	2 月 26 日から 3 月 2 日 13 時までの活動状況。火山活動はやや活発な状況。
火山観測情報第 13 号	3 月 8 日 16 時 00 分	2 日から 8 日 15 時までの活動状況。GPS による地殻変動観測で昨年 12 月以降見られているわずかな伸びの変化に鈍化傾向が認められる。火山活動はやや活発な状況。
火山観測情報第 14 号	3 月 16 日 16 時 00 分	8 日から 16 日 15 時までの活動状況。16 日昼頃から山頂付近に弱い噴気が時々観測される。火山活動はやや活発な状況。
火山観測情報第 15 号	3 月 23 日 16 時 00 分	16 日から 23 日 15 時までの活動状況。16 日及び 17 日に実施した上空からの観測結果。火山活動はやや活発な状況。
火山観測情報第 16 号	3 月 30 日 16 時 00 分	23 日から 30 日 15 時までの活動状況。火山活動はやや活発な状況。